

## 評価項目の見直し

平成12年評価項目	平成16年評価項目	見直し案
<b>1. 利用者利便の向上の観点からの評価項目</b> <b>(1) 運賃水準の低廉化の努力</b> 旅客キロ当たり旅客収入が過去5年間で低下していること	<b>1. 利用者利便の向上の観点からの評価項目</b> <b>(1) 運賃水準の低廉化の努力</b> 旅客キロ当たり旅客収入が過去5年間で低下していること	
<b>(2) 安全の確保</b> 乗客の死亡を伴う事故が過去5年間で発生していないこと	<b>(2) 安全の確保</b> 乗客の死亡を伴う事故が過去5年間で発生していないこと	「過去5年間の運航回数当たりの安全上の支障を及ぼす事態の発生件数が全体の平均を下回っていること」を追加してはどうか。 「輸送の安全の確保に関する行政処分を過去5年間受けていないこと」を追加してはどうか。
<b>(3) 全国的な航空ネットワークの形成・充実への貢献</b> <b>全国規模での航空ネットワークの形成・充実への貢献</b> 国内全路線便数に占める低需要路線（年間旅客輸送実績10万人以下：下位3分の2に相当）の便数の割合が全体の平均を上回っていること 低需要路線の便数が過去5年間で増加していること ナイトステイを実施している空港の数が過去5年間で増加していること <b>羽田空港と地方の空港との間の路線の形成・充実への貢献</b> 羽田空港の全路線便数に占める幹線以外の路線の便数の割合が50%を超えていること 前回は配分を受けた発着枠数に占める幹線以外の路線に使用している発着枠数の割合が50%を超えていること	<b>(3) 全国的な航空ネットワークの形成・充実への貢献</b> <b>全国規模での航空ネットワークの形成・充実への貢献</b> （JAL・JAS統合により評価対象である大手航空会社が2グループに再編されたことから、適用せず） 低需要路線の便数が過去5年間で増加していること ナイトステイを実施している空港の数が過去5年間で増加していること <b>羽田空港と地方の空港との間の路線の形成・充実への貢献</b> 羽田空港の全路線便数に占める幹線以外の路線の便数の割合が50%を超えていること 前回は配分を受けた発着枠数に占める幹線以外の路線に使用している発着枠数の割合が50%を超えていること	「全路線便数に占める羽田空港以外の路線の便数の割合が50%を超えていること」を追加してはどうか。 「全路線便数に占める羽田空港以外の路線の便数の割合が過去5年間で増加していること」を追加してはどうか。 「羽田空港の全路線便数に占める幹線以外の路線の便数の割合が過去5年間で増加していること」を追加してはどうか。
<b>2. 航空会社の効率的な経営の促進の観点からの評価項目</b> 旅客キロ当たり営業費用が過去5年間で低下していること 従業員1人当たり営業収益が過去5年間で増加していること	<b>2. 航空会社の効率的な経営の促進の観点からの評価項目</b> 旅客キロ当たり営業費用が過去5年間で低下していること 従業員1人当たり営業収益が過去5年間で増加していること	
<b>3. 発着枠の効率的な使用の観点からの評価項目</b> 羽田空港の1発着枠当たりの輸送人員が過去5年間で増加していること	<b>3. 発着枠の効率的な使用の観点からの評価項目</b> 羽田空港の1発着枠当たりの輸送人員が過去5年間で増加していること	「羽田空港の1発着枠当たりの輸送人員が過去5年間で増加していること」を削除してはどうか。 「直近年度の着陸に係る平均滑走路占有時間が平成19年に定めた滑走路処理容量算出方式に用いている滑走路占有時間（88秒）を上回っていないこと」を追加してはどうか。
<b>4. その他</b> 行政処分を過去5年間受けていないこと	<b>4. その他</b> 行政処分を過去5年間受けていないこと	「行政処分を過去5年間受けていないこと（輸送の安全の確保に関するものを除く。）」に修正してはどうか。
幹線とは、羽田空港と新千歳空港、伊丹空港、関西空港、福岡空港及び那覇空港を結ぶ路線をいう。		「関西空港」を除くこととしてはどうか。